

明石市内小中学校における不登校の現状と取組について

資料 7

1. 不登校の現状について

2022年度「児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査」において、不登校児童生徒が全国で約30万人、兵庫県で約1.4万人に上り過去最高となっています。

また本市においても、不登校児童生徒の状況は、その人数、割合ともに増加し続けており、昨年度940人（小299人、中641人）、割合にして3.80%の児童生徒が不登校となっています。

1クラス40人と仮定すると、クラス内で1～2人が不登校になっている状況があります。

【参考】【不登校児童生徒数とその割合】 ※2024(R6)年度は、8月末現在

小 学 校	全国		兵庫県		明石市（市立）	
	人数	割合（％）	人数	割合（％）	人数	割合（％）
2022年度	104,265	1.72	4,938	1.80	230	1.37
2023年度	※現在、文部科学省調査の発表待ち				299	1.74
2024年度	—	—	—	—	164	0.90

中 学 校	全国		兵庫県		明石市（市立）	
	人数	割合（％）	人数	割合（％）	人数	割合（％）
2022年度	185,810	6.27	9,239	7.06	564	7.49
2023年度	※現在、文部科学省調査の発表待ち				641	8.45
2024年度	—	—	—	—	374	4.80

小・中学校	全国		兵庫県		明石市（市立）	
	人数	割合（％）	人数	割合（％）	人数	割合（％）
2022年度	290,075	3.20	14,177	3.51	794	3.26
2023年度	※現在、文部科学省調査の発表待ち				940	3.80
2024年度	—	—	—	—	538	2.14

2. 現在の不登校対策について

- (1) 不登校未然防止「早期対応マニュアル」、相談シートの活用 ・・・別添資料①
 - (2) 小中学校の連携促進（小中連絡会等）、保育所（園）・幼稚園・小学校との連携
 - (3) 不登校対策研修会（不登校担当教員の研修会）の開催 ※年3回
 - (4) 学校内に教室以外の居場所（校内フリースペース）の設置および運営
 - (5) 明石市教育支援センター（もくせい教室）の設置および運営 ・・・別添資料②
 - (6) 学校外の居場所（民間施設等）との連携
 - (7) ICT機器（タブレット端末）を活用した支援（学習活動など）
 - (8) 保護者への支援（教育・相談機関の情報提供および教育相談の実施）
- 教育相談 ・・・別添資料③
 - 保護者支援リーフレット ・・・別添資料④
 - フリースクール等利用料助成制度 ・・・別添資料⑤

3. 不登校支援の課題について

- 不登校児童生徒の居場所として、「校内フリースペース」や市教育支援センター「もくせい教室」、公設民営「あかしフリースペース☆トロッコ」などの充実が図られているが、利用人数の増加により、居場所の環境整備および支援を行う人員確保について課題がある。
- 不登校支援として、相談できる窓口や関係施設等について有益な情報を得られるよう、保護者に周知し、それらの窓口や施設につなげることが重要である。今後も引き続き、不登校児童生徒への支援に加え、その保護者に向けた周知の充実を図っていく必要がある。